

大阪国際フォーラム

第4期（平成24年度）事業報告書

平成25年6月25日

大阪国際フォーラムでは、これまで国際都市大阪の発展に寄与するため、海外からの著名人やアーティストを迎え、フォーラム（会議）や音楽を通じての交流事業、また中之島地域の活性化事業に取り組んでまいりました。

平成 24 年度においては、共催事業として関西文化力会議や地震予知シンポジウムなど、国際会議の開催や、恒例となった中之島国際音楽祭を開催しましたがなお日中間の交流事業等については政治的問題が惹起し、具体的な事業としての展開はできませんでした。

なお、フォーラム会員は24年度末で95名となりました。

（1）日中間交流事業

上海との交流に引き続き、江蘇省（南京）との交流事業についての可能性を探りました。

（2）中之島国際音楽祭 2012

恒例となった「大阪から世界へ」つなぐクラシック音楽の祭典を、10月6、7の両日、大阪国際会議場で開催しました。中国との交流事業が数多く中止となる中ではありましたが、今回も中国とロシアからのアーティスト及び日本で活躍する中国のアーティスト、さらに実力あるソプラノ歌手、テノール歌手を迎え、来場者の皆さんと賑やかに開催することができました。

当日のプログラムは次のとおりでした。

「大阪4大オケのコントラバス奏者 夢の競演」「上海音楽院付属学校の神童たち」「エンキ 中国琵琶」「米沢 傑 テノールリサイタル」

「佐藤康子・小濱妙美 ソプラノリサイタル」「林 佳勲 ピアノリサイタル」

「ミハイル・コロンタイ ピアノリサイタル」

（3）地震予知研究国際フォーラム

近い将来大地震が発生し、大きな災害が大都市圏を襲うと言われるなか、「地震予知への挑戦」をメインテーマに、国内及びギリシャ、アメリカ、ロシアから地震予知の研究者を迎え、研究の成果を発表する国際会議として大阪国際会議場で開催しました。

このフォーラムでは、従来の地殻変動を計測する手法では、事前に地震の発生を予測することに限界があるとし、人工衛星を用いて成層圏の電磁気の変化を観測したり、地中の電流の発生を観測してその発生を予測する研究が紹介されました。

このフォーラムは、関西サイエンスフォーラム、関西科学技術セミナー

一企画会議と共同開催しました。

(4) 関西・大阪文化力会議

「21世紀のアジア太平洋と関西」をテーマに、アジアの安定と発展のために日本・関西が果たすべき役割、文化戦略、関西の文化力向上について講演とパネルとパネルディスカッションを大阪国際会議場で行いました。

会議には、マハティール元マレーシア首相や細川元首相、羅 鐘一元駐日大韓民国大使、また谷内元外務次官、近藤文化庁長官、学者、関西経済界の代表等が参加。中国の現状認識を踏まえながら、東アジア諸国の文化の多様性を認識し相互理解を深めること、古来より培ってきた日本の心を呼び起こして世界から敬愛される国作りを目指すことなどが話し合われました。

なおこの会議は、大阪21世紀協会、(株)大阪国際会議場と共同開催し、1600人が参加しました。

(5) 総領事交流セミナー

日中、日韓の政治的問題が惹起し、開催を凍結しました。

(6) 中之島今昔案内

大阪の経済・文化の中心である「中之島」及びその周辺地域に、多くの方が訪れてもらえるよう、創刊号・第2号に引き続き、ハンディタイプの案内地図を25万部発刊し、駅や公共施設、東京の長距離バス発着場など160箇所に配布しました。また大阪国際会議場で開催された大型の会議においても配布しました。

第3号では、「町中のミュージアム&ギャラリー」というテーマのもと中之島のミュージアム群等を紹介するとともに、大阪の食文化を楽しんでもらえるレストラン案内等を掲載しました。

また同案内は平成25年度開催の大阪商工会議所主催の「なにわなんでも大阪検定」のまち歩き参考マップにも推薦され、多くの受験者に配布できました。

平成24年度 収支報告

大阪国際フォーラムの平成24年度事業につきまして、下記のとおりご報告します。

収入の部	収支計画	決算額	
事業名	金額	金額	摘要
会費収入	5,000,000	5,340,000	1口20,000 267口
協賛金(広告収入)	1,000,000	1,940,000	中之島今昔案内
預金利息		649	
繰越金	3,907,682	3,907,682	23年度繰越金
計	9,907,682	11,188,331	

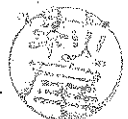
支出の部	収支計画	決算額	
事業名	金額	金額	摘要
日中間交流事業	1,000,000	0	
中之島国際音楽祭2012	1,500,000	1,447,868	
分担金		1,400,000	主催者側大阪国際会議場への分担金
事務費		47,868	企画打合せ費等
地震予知研究国際フォーラム	1,000,000	800,000	共催者関西サイエンスフォーラムへの分担金
関西・大阪文化力会議	2,000,000	1,167,086	
分担金		1,064,117	共催者関西・大阪21世紀協会への分担金
事務費		102,969	打合せ会議費等
総領事交流セミナー	1,300,000	0	
中之島今昔案内発刊	2,000,000	2,343,483	
印刷費		2,084,250	デザイン費、印刷費
事務費		259,233	原稿料、発送費
運営事務費	607,682	574,521	会議費、交通費、通信費、振込手数料等
予備費	500,000	0	
計	9,907,682	6,332,958	

繰越金		4,855,373	
-----	--	-----------	--

平成25年5月30日

大阪国際フォーラム

会 計 萩 尾 千 里



監査報告書

私会計監事は、大阪国際フォーラムの第4期（平成24年4月1日から平成25年3月31日）の業務の執行について監査をいたしました。

その結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監査方法の概要

会計監事は、事務局からの業務の報告を受け、関係書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、会計帳簿等の調査を行い、計算書類及び付属書類につき検討を加えました。

2 監査の結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、収支報告書の記載と合致しているものと認めます。
- (2) 収支報告書は、法令に従い、大阪国際フォーラムの財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 附属証明書は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。

平成25年6月 14 日

大阪国際フォーラム
会計監事 川越 一

